

2014年1月31日
株式会社糖鎖工学研究所

㈱糖鎖工学研究所（英名：GlyTech, Inc.）6億円の第三者割当増資を実施

株式会社糖鎖工学研究所（本社：京都府京都市、代表取締役社長：朝井 洋明、英名：GlyTech, Inc.、以下「当社」）は、株式会社東京大学エッジキャピタル（UTECH）（本社：東京都文京区、代表取締役社長 郷治 友孝）、DBJキャピタル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 鹿島 文行）、三井住友海上キャピタル株式会社（本社：東京都中央区、取締役社長 五十嵐 仁志）、及び三菱UFJキャピタル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 安藤 啓）がそれぞれ運用する投資事業有限責任組合を割当先とする第三者割当増資を平成25年12月24日に実施し、総額6億円を調達いたしました。

当社は、国立大学法人大阪大学梶原康宏教授が開発した糖鎖合成技術の事業化を目的として、当初、大塚化学株式会社の100%子会社として2012年に設立され（MBOにより現在は資本関係を解消）、世界に先駆けて、高純度ヒト型糖鎖の大量調製技術と、高純度糖ペプチド・糖タンパク質の全化学合成技術を確立し、本格的な事業化活動が始動したところです。当社技術は、より安全で、且つコストを抑えたバイオ医薬品の提供を可能とするものであり、バイオ後発品をはじめとするバイオ医薬品開発に大きく貢献するものと期待しております。

当社においては、既に海外を含む複数のアライアンス案件が始まっており、その中の一つとしてペプチド受託合成の世界最大手であるバッケム社（スイス）との協業によるインターフェロン β -1aの全化学合成による工業化プロセスの開発に成功するなど、バイオ医薬品の工業合成の実現に向けた足がかりを築いたところです。

今回の資金調達により、組織体制の拡充を図り、研究開発活動を促進させると共に、国内外での事業パートナーの獲得を積極的に進め、バイオ医薬品開発を支える新たなプラットフォームとなるべく、よりいっそうの努力を続けて参ります。

当社は、Nature Mimetic Technology（自然の生物、化学、物理現象を模倣する技術）と言う考え方を通じて、自己完結型・自然調和型技術を創造・提供する企業を目指します。

《会社概要》

会社名	：株式会社糖鎖工学研究所（英名：GlyTech, Inc.）
所在地	：京都府京都市下京区中堂寺南町134番地
代表者	：代表取締役社長 朝井洋明
事業内容	：バイオ医薬品の受託開発研究、原薬の製造販売および輸出入
資本金	：458百万円（増資後）
設立	：2012年4月



お問い合わせ先 : 事業管理部長 西崎 武史 Tel: 075-315-9218 Fax: 075-315-9225
ウェブサイト : <http://www.glytech.jp> (英語・日本語)
お問い合わせフォーム : <http://www.glytech.jp/jp/glyt.html>
: または、メールアドレス : glytech-info@glytech.jp まで。

以上